

第 50 回全日本ライフセービング選手権大会 九州・沖縄ブロック予選会

九州・沖縄ブロック予選
2024

エントリー募集要項

2024 年 8 月 5 日

特定非営利活動法人 福岡県ライフセービング協会

以下の通り、「第 50 回全日本ライフセービング選手権大会 九州・沖縄ブロック予選会（以下、九州・沖縄ブロック予選）」のエントリーを募集します。

本年も九州・沖縄ブロック予選は、エントリー数が第 50 回全日本ライフセービング選手権大会本戦（以下、本戦）の九州・沖縄ブロック出場枠を超えた種目について選考会を実施して選出します。エントリー数が本戦出場枠を超えなかった種目は、所属クラブ代表者の同意によりエントリーの通りで選出します。

また、選考会を実施する種目について、九州・沖縄ブロック予選にエントリーしていない方も参加できる「コンペティション記録会」を後日エントリー募集する予定です。

■大会名称 第 50 回全日本ライフセービング選手権大会 九州・沖縄ブロック予選会

■主催 特定非営利活動法人福岡県ライフセービング協会

■日程 2024 年 9 月 15 日(日) 【時間等の詳細はエントリー締切後に決定して公表】

■場所 新宮海岸（福岡県糟屋郡新宮町）

集合場所や駐車場、レイアウトなどの詳細は後日決定後に通知します。

■競技種目

【個人種目】

- 01※ サーフレース（女子）
- 02※ サーフレース（男子）
- 03 ビーチフラッグス（女子）
- 04 ビーチフラッグス（男子）
- 05※ ビーチスプリント（女子）
- 06※ ビーチスプリント（男子）
- 07※ ビーチラン（2km）（女子）
- 08※ ビーチラン（2km）（男子）
- 09 サーフスキーレース（女子）
- 10 サーフスキーレース（男子）
- 11※ ボードレース（女子）
- 12※ ボードレース（男子）
- 13 オーシャンウーマン
- 14 オーシャンマン

【チーム種目】

- 15※ レスキューチューブレスキュー（女子） *4人1組
- 16※ レスキューチューブレスキュー（男子） *4人1組
- 17※ ビーチリレー（女子） *4人1組

- 18※ ビーチリレー（男子） *4人1組
- 19※ ボードレスキュー（女子） *2人1組
- 20※ ボードレスキュー（男子） *2人1組
- 21※ オーシャンウーマンリレー（女子） *4人1組
- 22※ オーシャンマンリレー（男子） *4人1組

- ・※印の種目は、中学生の参加可能種目です。詳細は、競技会参加規定1.及び別紙「中学生参加の特別同意書」を参照してください。九州・沖縄ブロック予選では、選考会を実施する種目のみ選考会参加時に「中学生参加の特別同意書」を提出してください。
- ・九州・沖縄ブロック予選では、競技者1人あたりの出場種目の上限は設定いたしません。
- ・[チーム種目]は、各団体/クラブから1チームまでのエントリーとします。

■競技規則 日本ライフセービング協会発行「JLA コンペティション・ルールブック JLA 競技規則 2024年版(2024.08.01版)」及び大会参加規定に則り実施します。選考会は、距離やレイアウトを大幅に変更する場合がありますが、その順位によって選考します。変更点はスタート前に周知します。

※競技ルールを十分に理解して出場すること。

■参加資格 本戦に選出された際に本戦へ出場する意思があり、本戦参加規程を満足している競技者、団体/クラブであること。なお、九州・沖縄ブロック予選における出場可能団体/クラブは、福岡県、長崎県、大分県、佐賀県、熊本県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県、の8県で活動する団体/クラブとします。

また、ブロックを超えての出場はできないため、ご注意ください。なお、競技者本人の居住地ではなく、競技者本人が出場する「団体/クラブの活動場所」が起点となります。

※(例)：福岡県在住者が、神奈川県で活動する団体/クラブから出場をする場合→九州・沖縄ブロック予選にはエントリーできません。

■選考方法 エントリー数が本戦出場枠を超えた種目は、選考会により選出します。選考会の開催が困難となった場合は、公平な選出（抽選など）を行います。

■参加費 九州・沖縄ブロック予選のエントリー費は不要ですが、本戦のエントリー時には別途参加費が必要となります。また、本戦で3種目以上に出場する場合は、追加参加費（1,000円/1種目）が必要となります。

■申込方法 「エントリー募集要項」「大会参加規定」を熟読し、団体/クラブ単位でお申し込みください。エントリーフォームによるデータファイル送信が必要です。記入漏れ・記入ミスがないように充分ご注意ください。

※エントリーデータ提出：2024年8月16日（金）23:59 受信分まで

送信先：info@lifesaving.fukuoka.jp 福岡県ライフセービング協会事務局宛

■選考会 エントリー数が本戦出場枠を超えた種目は、9月15日（日）に福岡県新宮町内で選考会を実施する予定です。（選考会対象者との調整を図り、日程を変更する場合があります。）選考会の場所・日程などの詳細は、後日、エントリー担当者へ通知します。エントリー数が想定を超える場合は、日程や会場等を変更する可能性があります。

■記録会 上記の選考会を実施する種目において、九州・沖縄ブロック予選のエントリー締切後に、記録会のエントリーを募集予定です。九州・沖縄ブロック予選のエントリー数が想定を超える場合は、記録会を実施しない場合や記録会のエントリー種目を削減するなどの調

整を行う可能性があります。

■本戦出場者の選出スケジュール（予定）

8月16日：九州・沖縄ブロック予選 エントリー申込締切

8月下旬：選考会・記録会実施種目の公表【エントリー担当者へ通知】

9月15日：九州・沖縄ブロック予選 選考会・記録会（本戦出場枠を超えた種目のみ）

9月上旬：本戦選出者を公表【エントリー担当者へ通知】

9月下旬：本戦エントリー申込締切

10月12-14日：本戦（神奈川県藤沢市片瀬海岸）

第 50 回全日本ライフセービング選手権大会

九州・沖縄ブロック予選会 参加規定

1.参加資格

競技者の参加資格は下記を満たしている者、若しくは主催団体が特別に参加を認めた者でなければならない。

- 1-1 第 50 回全日本ライフセービング選手権大会参加規程を満たす競技者または団体／クラブでなければならない。
- 1-2 中学生は、選考会への参加時に特別同意書を提出しなければならない（別紙「中学生参加の特別同意書」を参照）。
- 1-3 前年の九州・沖縄ブロック予選で選出された後に、選出されたチーム種目の過半について本戦辞退、または、選出された個人種目の過半について本戦辞退した団体／クラブでないこと。

2.団体／クラブ構成

- 2-1 団体／クラブは、申込締切期日までに、オンライン登録管理システム「LIFESAVERS」にて日本ライフセービング協会への 2024 年度加盟登録が完了していなければならない。
- 2-2 九州・沖縄ブロック予選に出場登録できる団体／クラブは、第 1 種、第 2 種、第 5 種、第 6 種に限る。但し、第 5 種クラブ又は第 6 種クラブから出場できる競技者（その年齢）は、本戦における最初の競技種目が行われる日に、学校教育法第 17 条第 2 項に規定された保護者による就学義務が発生する年齢を超過している者に限る。但し、超過は 3 歳以下とする。
- 2-3 1 団体／クラブからの出場は 1 つまでとする。
- 2-4 団体／クラブは、福岡県、長崎県、大分県、佐賀県、熊本県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県の 8 県で活動する同じ団体／クラブに所属する競技者により構成されていなければならない（競技者は、オンライン登録管理システム「LIFESAVERS」にて、「クラブ加入申請」または「継続加入申請」を行い、出場する団体／クラブへの所属を完了させること）。
- 2-5 チーム種目において、男女混合チームを編成することは認められない。

3.団体／クラブ名称

参加団体／クラブ名称は、日本ライフセービング協会に登録されている団体／クラブ名称とする。

4.出場登録

- 4-1 参加競技者は、個人種目・チーム種目に関わらず、予め所定の用紙（電子データファイル）を用いて出場種目の登録をしなければならない（エントリー不備等が発覚した場合は、団体／クラブ代表者及びエントリー担当者にメールでのみ通知をする）。
- 4-2 競技者個人の技術や体力などを十分に考慮し、出場登録を行うこと。特に中学生競技者は、別紙「中学生参加の特別同意書」の内容を熟読し、ユース指導責任者および保護者が競技者本人の力量を判断し意思を確認の上、出場登録をすること。

5.選考方法

- 5-1 個人種目、チーム種目にかかわらず、エントリー数が本戦出場枠を超えた種目は、選考会により選出する。
- 5-2 気象・海象または特段の事情により選考会が開催できなかった場合のエントリー数が本戦出場枠を超えた種目は、公平な選出（抽選等）により選出する。
- 5-3 エントリー数が本戦出場枠を超えなかった種目は、所属クラブ代表者の同意により選出する。

6.競技器材

- 6-1 競技で使用する器材は、日本ライフセービング協会発刊ライフセービング競技規則の「第8章 設備及び器材の規格と検査手順」の基準を満たさなければならない。
- 6-2 オーシャン競技で使用するバトン、ブイ及びレスキューチューブは、主催団体が用意する。
- 6-3 主催団体は、競技者の競技器材の検査・再検査を競技前、競技中、競技終了後任意に行うことができる。競技器材が基準を満たしていない場合は、その競技者はその器材を使用できないか又は失格となる。

7.その他

- 7-1 競技中に主催団体及び主催団体が認めた者が撮影した、競技者やチーム関係者の写真、映像及び録音した音声を、ライフセービングの広報の目的で使用したり、第三者に対して使用を許諾することがある。
- 7-2 出場登録時に提出したエントリー情報は、主催団体もしくは主催団体の許可する者がアナウンスをしたり、掲示、公開する場合がある。
- 7-3 競技中に主催団体が撮影を制限したり、拒否したりすることがある。なお、撮影された記録の提出を求める場合がある。
- 7-4 主催団体への提出書類の記載事項に虚偽が認められた場合、選考会への参加や記録が取り消されることがある。

8.保険について

選考会では保険に加入をしていません。出場登録した団体／クラブの責任において参加し、事故発生時の保険については出場登録した団体／クラブで対応すること。

(以上)